

各関係機関長 様

熊本県病虫害防除所長

タバココナジラミのトマト黄化葉巻ウイルス保毒状況と防除対策(技術情報第10号)
について(送付)

このことについて、下記のとおり取りまとめましたので、業務の参考としてご活用ください。

記

9月上旬の野外のコナジラミ類の発生量は平年に比べて少ないものの、9月上～下旬のタバココナジラミのトマト黄化葉巻ウイルスの保毒虫率は、一部の地域で平年に比べて高い状況です。タバココナジラミの発生量が増加するとトマト黄化葉巻病の被害が拡大することが懸念されるため、従来どおりトマト黄化葉巻病の防除対策を徹底しましょう。

冬春トマト栽培の主要3地域(熊本、玉名、八代)において、9～10月におけるトマト黄化葉巻病の発生リスクを評価するため、それぞれの地域に、野外に黄色粘着板を設置し、タバココナジラミの発生量及びトマト黄化葉巻ウイルス(以下、TYLCVとする)の保毒虫率を調査した。

1 調査結果

- (1) 9月上旬におけるタバココナジラミの黄色粘着板の誘殺数は、熊本市で0.1頭/日/枚(平年0.9頭/日/枚)で平年に比べて少なく、玉名市で0.4頭/日/枚(平年3.2頭/日/枚)で平年に比べて少なく、八代市で0.0頭/日/枚(平年0.6頭/日/枚)で平年に比べて少なかった(表1)。
- (2) 9月上～下旬に黄色粘着板に誘殺されたタバココナジラミのTYLCV保毒虫率は、熊本市で1.7%(平年8.4%)で平年に比べて低く、玉名市で6.7%(平年4.5%)で平年に比べてやや高く、八代市で8.3%(平年4.2%)で平年に比べて高かった(表2)。
- (3) 感染リスクの指標である保毒虫数は、熊本市で0.00(平年0.06)で平年に比べてやや少なく、玉名市で0.03(平年0.15)で平年に比べて少なく、八代市で0.00(平年0.02)で平年並であった(表3)。
- (4) 福岡管区气象台が10月7日に発表した九州北部地方1か月予報によると、向こう1か月の気温は平年より高い予想であり、平年に比べてタバココナジラミの活動に好適な条件が継続することから、野外のタバココナジラミが施設内に飛び込む機会が多くなることが懸念される。

2 防除対策

- (1) ハウスの開口部(サイド、谷部など)には目合い0.4mm以下の防虫ネットを設置する。すでに設置しているハウスについては、被覆ビニルや防虫ネットに破損や隙間が無い点検し、必要に応じて補修する。
- (2) ハウス内に黄色粘着板を設置し、タバココナジラミの早期発見に努める。
- (3) 野外から飛び込んだタバココナジラミを施設内で定着させないため、11月頃までは成虫を対象とした薬剤防除を行う。農薬の使用にあたっては、使用方法、使用時期、総使用回数等を厳守する。

- (4) ハウス内の発病株は感染源となる。見つけしだい直ちに抜き取り、施設外に持ち出し適正に処分する。
- (5) 抵抗性品種であっても感染源と成り得るため、感受性品種と同様に防除を行う。
- (6) ハウス周辺及び内部の雑草は、タバココナジラミの生息・増殖場所となる。栽培期間中は定期的に除草する。
- (7) 野良生えトマトは重要な伝染源となるので、抜き取り土中に埋める等適切に処分する。

表1 野外のタバココナジラミ成虫の誘殺数

地域	誘殺数 (頭/日/枚)						
	本年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	平年値
熊本市	0.1	0.2	0.3	3.0	0.5	0.7	0.9
玉名市	0.4	3.3	1.6	2.4	0.8	8.1	3.2
八代市	0.0	0.7	0.4	0.3	0.1	1.7	0.6
平均値	0.2	1.4	0.8	1.9	0.4	3.5	1.6

※1 黄色粘着板(10cm×10cm)は1地点あたり3枚設置した。

※2 設置期間は9月2～10日。過去5か年の設置期間も同様に9月上旬。

※3 平年値は2016年から2020年の5か年平均とする。

※4 玉名市の設置場所は本年からJAたまな横島倉庫に変更(設置場所:2014～2018年 旧しあわせ農協、2019年～2020年 JAたまな横島イチゴ集荷所)。

表2 野外のタバココナジラミ成虫のトマト黄化葉巻ウイルス保毒状況

地域	保毒虫率 (%)													
	本年		2020年		2019年		2018年		2017年		2016年		平年値	
熊本市	1.7	(60)	3.3	(60)	6.7	(60)	5.0	(60)	15.0	(60)	6.7	(60)	8.4	
玉名市	6.7	(60)	0.0	(60)	1.7	(60)	6.7	(60)	3.3	(60)	6.7	(60)	4.5	
八代市	8.3	(60)	5.0	(60)	6.7	(45)	3.3	(60)	1.8	(56)	5.0	(20)	4.2	
平均値	5.6		2.8		5.0		5.0		6.7		6.1		5.7	

※1 黄色粘着板(20cm×10cm)を1地点あたり5～10枚設置し検体を採集した。

※2 設置期間は熊本市9月2～24日、玉名市9月2～14日、八代市9月2～21日(本年は9月前半に採集できた検体数が非常に少なかったため、設置期間を平年より延長した。)過去5か年の設置期間は9月上旬。

※3 ()内の数値は検定数。

※4 平年値は2016年から2020年の5か年平均とする。

※5 玉名市の設置場所は本年からJAたまな横島倉庫に変更(設置場所:2014～2018年 旧しあわせ農協、2019年～2020年 JAたまな横島イチゴ集荷所)

表3 野外のタバココナジラミ成虫の保毒虫数

地域	保毒虫数（頭／日／枚）						
	本年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	平年値
熊本市	0.00	0.01	0.02	0.15	0.07	0.04	0.06
玉名市	0.03	0.00	0.03	0.16	0.03	0.54	0.15
八代市	0.00	0.04	0.03	0.01	0.00	0.09	0.02
平均値	0.01	0.01	0.03	0.11	0.03	0.22	0.08

※1 保毒虫数＝誘殺数×保毒虫率

誘殺数：表1のとおり

保毒虫率：表2のとおり

※2 平年値は2016年から2020年の5か年平均とする。

熊本県農業研究センター 生産環境研究所 予察指導室（病害虫防除所） 担当：中村、中井 TEL：096-248-6490
